

マガキ地域集団の遺伝的な違い

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 関野, 正志 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012374

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



マガキ地域集団の遺伝的な違い

海区水産業研究部

研究の背景・目的

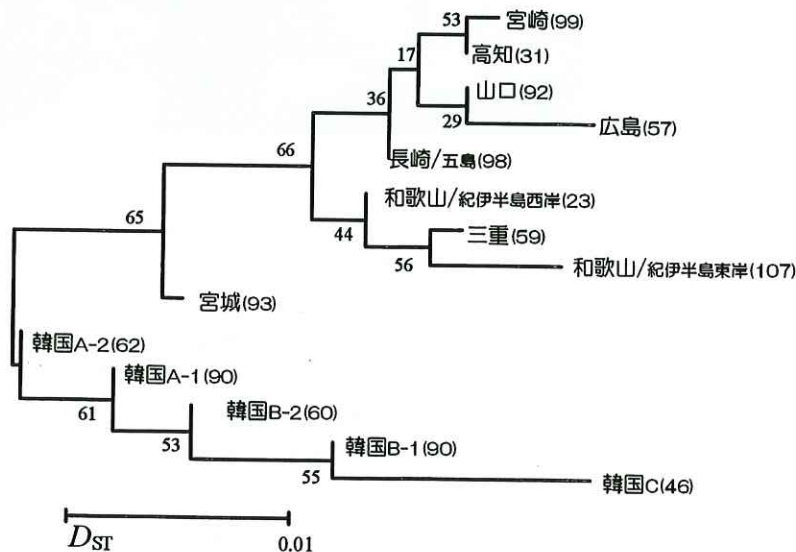
1. 韓国産マガキの偽称流通の問題化。産地識別手法の開発が望まれている
2. マガキ集団の遺伝的特徴を把握しておく必要がある

研究の成果

1. 集団解析に使用できるマイクロサテライトDNAマーカーの開発
2. 宮城県産マガキ集団は、広島等西日本産マガキ集団と、異なる遺伝的特徴を持っている
3. 韓国産マガキ集団は、日本産マガキ集団と異なる遺伝的特徴を持っている

波及効果

1. マガキの遺伝的資源管理のあり方
2. 産地識別におけるDNA解析の応用可能性



遺伝距離 (D_{ST})に基づく、地域サンプル間の遺伝的關係
*Neighbor-Joining Method ; ()内は調べた個体数；枝上の数値はパーセント・ブーツストラップ値 (1,000回) ; Mid-point Rooting により根を付けてある。